

ビジネスタッフ便り

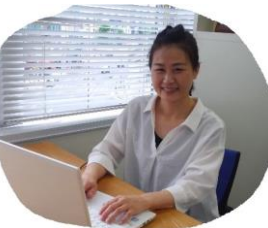
1
2022

第 193 号



2022年が笑顔でスタートしました。

今年もよろしくお願いいたします！
スタッフ一同



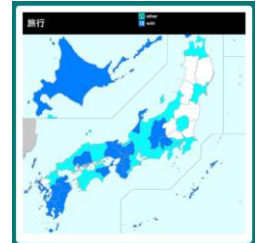
ただいま育休中です😊

2022 年もよろしくお願ひいたします。

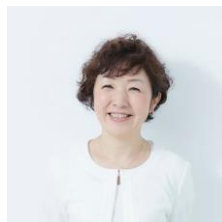


大西 美佳
(みかりん)

明けましておめでとうございます。昨年も、お客様をはじめ今まで出会った方、スタッフの協力や多くの方のご支援があってこそ、無事に過ごせた1年でした。ありがとうございました！
周りへの感謝を心に刻み、今年1年も真摯に仕事に取り組んでまいります。
昨年の嬉しい出来事としては、11月に娘が入籍したことでした。いまだきの風潮か、結婚式は行わなかったのが、当たり前で想像していたお祝いの席や、花束贈呈、親へのお手紙など感傷的な場面がなかったのは、ちょっと寂しい気もしましたが、娘が自分の家庭を築いていくスタートを応援していきたいと思います。娘が生まれてきてくれて、本当に良かったと心から思える日々を送ってこれたことをとても感謝しています。大変だった局面も多くあったのですが、ぜんぶ今の自分の糧になっていると実感できているので、有難いことに思えます。終わってみれば・・・ですね。
友人との話題も気力、体力、視力など心身の衰えについて、が増えました。ですので、意識して、明るく、楽しいことに目を向けたいと思います。
いま私の心の栄養は「旅行」です。コロナ感染に留意しつつ、新しい土地での体験と温泉を楽しみます。年末に行っていない都道府県を数えてみたら、あと8か所でした。全国制覇達成まで、あと数年でできそうです。



運気を上げていきましょう〜🍀




尾崎 貴子
(たかちゃん)

あけましておめでとうございます。昨年は弊社の体制変更等で色々ご迷惑おかけしましたが、皆様に支えていただき乗り越えることが出来ました。ありがとうございました😊
本年は、弊社の credo にありますように、安心と満足を提供し、信頼できるパートナーの存在となりますよう、さらなる努力をしておりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

昨年までは、コロナの影響で人と会う機会が減ったり、気持ちが落ち込んだりと、運気も下がる状況でしたが、その運気を上げるためのキーワードは「攻撃的・積極的」とか。そしてラッキーカラーは、山吹色、ワインレッド、クリーム色とか・・・これらは、ドクターコパの受け売りですが、山吹色はもともと好きな色なので早速、帽子を購入しました。🍀

そして、今年は、コロナで下がった運気を打破するように、時代の変化に合わせてWEBを使ったサービスの形もご提案できればと考えています。今更ですが、初心に戻り、いつも前を向いて進みたいと思います。

個人的には、昨年秋頃から増えだしたアサーティブを広める活動や、好きなことに費やす時間を増やしていきたいと思っています。第2の人生に向けての準備を進めます。そして今年から友人と全国各地の「祭り」に行くことも計画中です。お勧めの「祭り」があれば  お教え下さい。

今年もよろしくお願ひいたします😊





本年もよろしくお願ひいたします



西村 眞理
(にしむらさ〜ん)

旧年中は大変お世話になりました。本年もよろしくお願ひいたします。
 昨年の目標は「笑顔になれる選択をしよう」でした。コロナで色々制限が掛かる時期でもあり、せめて自分も、周りの人も「良かった」と言ってもらえることを選ぶと思い意識し始めてみました。たまに「ありがとう、上手かった」などの声を聞くと意識して良かったなと思います。未だに空回りして、余計なことをやってしまったりすることの方が多いですが、私が笑顔でやっているんだからと勇気出して、個人的には引き続きやっていこうと思っています。

意識して続けていると良いことがあるなと思ったことが、もう一つあります。
 コーヒーが好きで、スクールに行き淹れ方を学んだりしていたので、忘れないように家族や友人に機会があれば淹れていました。今年で12年になります。そのおかげかお土産でコーヒー豆を頂くことが多くなり、各地の有名ロースターの豆を楽しむことができたのです。先日コーヒー豆のパッケージを見て、もっと日本中、世界中の豆を淹れたい！これを新しい個人的な目標に加えようと思います。機会があれば、ニュースでもご報告させていただけたら嬉しいです。
 本年もBizist News、メルマガ、ホームページレポートなどの情報発信でお役に立てるよう努めます。よろしくお願ひいたします。



今年の抱負



米田 幸子
(さっちゃん)

明けましておめでとうございます。旧年中は大変お世話になり、ありがとうございました。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

さて、昨年の7月で1サイクル、入社1年を迎えました。1年を終えた感想は、3月4月の入退社手続きの多さに加えて、4月5月6月の算定基礎届、6月の年度更新、賞与支払届、毎月の給与計算と毎月申請と、かなり大きな波があるということです。まだまだ、上司の指示を受けて下準備をするレベルですが、かなりのボリュームで大変だと感じました。私は慌てるとミスをしやすくなる質であるため、間際でバタバタしなくて済むように、上司に相談しながら閑散期から準備を進められるようになりたいと思います。

そして、プライベートでは、コロナの影響で半年ほどお茶のお稽古がお休みになりました。その上、家庭の事情でお休みをしまい、休まずお稽古に通えたのは10月からの3ヵ月ほどでした。このブランクは大きく、9年もお稽古をしているにもかかわらず、基本のお薄のお点前ですら、途中で分からなくなってしまう有様です。なんと情けない・・・

先生がいつも「お茶は数稽古」とおっしゃっています。休まずお稽古に伺うことが一番大切です。今年は、休まずお茶のお稽古に出向き、スムーズにお点前ができるように基本をおさらいしたいと思います。そして、お茶室のゆったりとした時の流れに身を置いて、時間に追われている自分をリセットし、心を落ち着けたいと思います。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。



今年もよろしくお願ひいたします



澤井 文枝
(ふみさん)

明けましておめでとうございます。旧年中は大変お世話になり、ありがとうございました。本年もよろしくお願ひいたします。

ビジネススタイリストに入って、もうすぐ1年になります。初めはわからないことばかりで続けていけるか不安でしたが、少しずつ出来ることが増えて、今ではこの仕事が楽しいと思えるようになりました。入社時に、何事にも丁寧、正確さをもって取り組み、一日でも早く安心して仕事を任せられる存在になりたいと思ったことを忘れず、今年も精進してまいりたいと思います。

プライベートでは、今年は少しアクティブになってみたいと思います。元々かなり出不精な私。行きたいところ、見たいものなどがあってもつい出かけるのが億劫で先延ばしにしています。今まであまり旅行などしてこなかったので、今年は旅行にも行きたいです。

老後という言葉が身近になってきた今、これといって趣味がないことにも焦りを感じています。外に目を向けて動いているうちに、やりたいことが見つければいいなと思っています。

また、年始から「ねじれ筋のばし」という本を買って実践しています。衰えたミトコンドリア(細胞内小器官)を含む筋肉を復活させる運動なのですが、一か所1分伸ばすだけなので続けられそうな気がします。効果のほどをご報告できるように頑張りたいと思います。

健康第一に、仕事もプライベートも楽しくが目標です。今年もどうぞよろしくお願ひいたします。



ビジネスタッフ便り

第 194 号



ただいま育休中です😊

最も嬉しい折、お元気で過ごしてください！



今月よろしくお願いたします！



100均で見つけた幸せ♪



大西 美佳
(みかりん)

去年、淡路島に訪れた際、人出を避けるのもあって、旅館前の砂浜でチェアリングをしたのですがぼーっとすること以外にできることないかなあと思ったときに、立ち寄ったスーパーのダイソーで、良いものを見つけました。シャボン玉とプチブロックです。シャボン玉は、いかに大きくて、長いものを作れるか、友人と競争したりして、子どもの頃に戻った気分になり、めちゃ楽しめました(*'ω'*)
プチブロックは、売り場で一目惚れしたものです。ブロックは大好きで、娘にもたくさん買い与えてきており、全て捨てずに自宅保存しています。いつか孫ができたなら、一緒に遊ぶつもりです。
ダイソーには、いろんなシリーズがあって、海のなかまが可愛い☆ そういえば、美ら海水族館に行ったときも、海の小さなフィギュアセットを衝動買いしてしまったこともあったなー。
で、2つ買ってきて、1つは浜辺で作ったのですが、小さすぎて老眼には厳しかったですねえ。その後、もう一つをなかなか作れないまま、半年以上経ってしまったのですが、先日、袋から取り出して、やっと完成させました！
可愛いペンギン親子の出来上がりです。かなり良い感じです。
これが100円で買えるなんて、とってもお得かつ、おうち時間も充実できるので、超オススメです。ほかのシリーズもチェックしてみてください。



時間管理「自分を予約する」



尾崎 貴子
(たかちゃん)

以前からスケジュール管理が苦手で、早くから予定していた仕事の期限が締め切り近くになると押しすぎてしまい、あたふたすることが多々あります。何とかしたいと思いつつも今年の初端から、受託していた講座直前1週間は余裕のない状態に…(汗)。アサーティブの勉強会仲間に、みんなはどうしてるの？と投げたところ、色々な意見をもらいました。そもそも、余裕のない状態になるのは、仕事を受けたときの「NO」を言わない心理を知る必要があるのでは？ということや、手帳の使い方の問題ということでした。今まで、私は手帳に「〇様〇〇で、〇時から面談」と言ったような記入でしたが、それは約束管理であって時間管理ではなかったこと、その手帳にいろいろと書いてあることで「なんとなく忙しい」から抜け出せてない、空き時間が見えていないことを知り、目からうろこでした。もっと早く知っておけば…。

その際に、時間管理のお勧めとして教えてもらったのが、佐々木かをりさんの「自分を予約する手帳術」の本です。本には、時間管理は自分が自分を動かしている実感を得るためのもの。自分で自分を動かしている実感があると、自分自身をマネジメント出来ていると満足することが出来て、嬉しい、幸せという気持ちにつながる(一部抜粋)といったことが書かれていました。本を読み、佐々木さんのオレンジ色のアクションプランナー(手帳)を早速購入。時間の可視化から空き時間を見つけて、そこにやりたかったことなど未来の時間を予約したいと思います。時間管理に本気です！fight！





〇〇マスターへの道



西村 眞理
(にしむらさ〜ん)



料理が得意でない私は、冷蔵庫の中のものでチャチャッと作るわーというセリフに憧れていて、一念発起しチャーハンをマスターしようと決意、自炊時間が増えた一年半の間、冷ご飯が出たらチャーハンを作るという日々を重ねてきました。

理想は卵が程よくお米に絡まりふわふわで、且つご飯はパラパラ、具はしっとり、チャーハン全体の味にムラなく仕上げる。工程はシンプルだけに作り方によって本当に差が出てくるものですね。プロのコツとか、失敗しない作り方などの動画を見たりしても、繰り返し作って、失敗して、たまに上手くできてという経験を積まないと、チャチャッと作るわーまでには至らないのだと悟りました(笑)。まだまだ修行中です。

今、マスターしたいのが「ナポリタン」です。喫茶店巡りがマイブームで、そこで食べたナポリタンに感動！好きなだけお腹いっぱい食べたいというモチベーションだけで決定しました。とはいえ、ソースから手作りに拘るのはムリなので、何かないかと探して「とっておきのナポリタン」というソースに出会いました。説明書には、和えるだけでよいと書かれていますが、せつかくですから玉ねぎ、ピーマン、ちょっといいベーコンを良く炒め入れ、隠し味を加えて、麺もしっかり焼き付けるなど、基本の工程に忠実に作ってみるとなかなか良い感じです。それでも酸味が強い、油のギトギト感が気になるなどの課題はあります。これから何回も作って理想の喫茶店のナポリタンを目指します！

ゆっくり一歩一歩 春はやって来よう



米田 幸子
(さっちゃん)



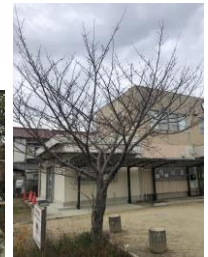
皆さま、こんにちは。この冬は寒さが厳しいですね。手洗い、うがい、換気、マスク着用で、元気に乗りきりたいと思います。

さて、最近、ワンコの散歩をしていると、公園の水仙がきれいに咲いていました！冷たい風にも負けず、咲いている水仙を見るとウキウキした気持ちになります。そして季節は、「春がゆっくり歩んで来ているのだなあ〜」と感じました。

そこで、春の歩みを探してみようと思い公園を見渡すと、白梅と桜の木がありました。左下が白梅です。緑色の若い枝先に、黄緑色をした小さなつぼみがいくつもついています。12月には、まだつぼみの存在に気付かなかったので、年明けから徐々につぼみが育ってきたようです。そして、これからひと月を掛けて、つぼみが大きくなって白梅が咲くのですね。楽しみです。

そして、右側の写真は桜です。こちらも秋に葉っぱが赤くなり散ってからは、枯れ木のように骨ばった感じになっていました。しかし、今は枝先に小さくて硬そうな濃いボルドー色のつぼみが付いています。そのため、枝先が少しふっさりしているように見えます。

こうして春はゆっくりですが、いたるところで訪れを教えてください、その変化を発見するたびにワクワクした気持ちになります。春の歩み探し。お散歩の楽しみがまた一つ増えました。



おでん人気急上昇



澤井 文枝
(ふみさん)



昨年の12月のことなのですが、「高島ちさ子 12人のヴァイオリニスト コンサートツアー2021〜2022」へ行ってきました。高島さんの、裏表のない性格とはっきりした物言いが大好きで、一度コンサートに行ってみたくて思っていました。受付では、新型コロナウイルス感染症への対策も万全で、安心して会場へ。その日は満席で、高島さんは満席という言葉が三度のごはんより好きと会場を笑わせていました。その後も高島さんの軽快なトーク、飽きさせない演出に加え、12人のヴァイオリニストの方たちも個性的で、高島さんの無茶ぶりに応じて会場を沸かせ、あっという間に時間が過ぎていきました。よく知られた曲を5分以内で演奏することが基本というだけあって、クラシックをあまり知らない私でもとても楽しめました。何より、生で聴くヴァイオリンの演奏は素晴らしかったです。ますます高島さんのファンになった私は、高島さんの著書「ダーリンの進化論」を後日購入。高島さんの生い立ちやご家族、子育てについてなど楽しく読ませてもらいました。

さて、寒い季節には、お鍋など温かい料理が食べたくなりますね。先日我が家では、この冬初めてのおでんを作りました。おでんはごはんのおかずにならないと言っていた子供たちもお酒を飲むようになり、おでんは大歓迎、人気急上昇です。よくおでんの具材で何が好きか？などと話題になりますが、私のベスト3は、「大根・卵・こんにゃく」です。皆様のお好きな具材は何ですか？

ビジネスタッフ便り ♪

第 195 号



ただいま育休中です😊

冬が寒かった分、春が待ち遠しいですね。

今月もよろしく願いいたします!

ウォーキングラリー

大阪メロで見つけた大阪マラソンのコースをめぐるウォーキングラリーにトライしました。実施期間は、1/6～2/25 でイベントを知ったのが 2 月だったため、期限が迫っているので、毎週末歩くことにしました。マラソンコース 42km を A から F コースまで 6 つに分けて、スタンプが設定されており、まずは、谷町 4 丁目駅～淀屋橋駅間を歩く A コースからスタートです。途中でランチしながらの、ゆるいウォーキングです。こちらのコースは約 5000 歩。次の B コースは、淀屋橋駅～ドーム前千代崎駅(約 4,000 歩)。この日は、雪がちらつく日にして、耳の感覚がなくなりそうほど寒かったです。C ドーム前千代崎駅から岸里駅(12,200 歩)、D 岸里駅から鶴橋駅(13,800 歩) E 鶴橋駅から今里駅(9,500 歩) F 今里駅から大阪ビジネスパーク駅(7,300 歩) コース最後の日は、これまた気温が低くて、大雨でした(笑)

普段歩くことがない道を歩き、街並みを眺めたりできるのも、楽しかったですね。知らないお店の発見など。リサイクルショップだらけの地域とか、面白かったです。最後にながらばったご褒美に、記念品がもらえました(^_^♪ やった～！ ステッカーかなと友人と予想していたのですが、いい意味で裏切られたのも、記憶に残るイベントでした。ちなみに頂いたのは、ステッカーとボールペン、日記帳、クリアファイルで、盛りだくさん。途中、すこしズルをして電車に乗ったところもあったんですが(^_^)



大西 美佳
(みかりん)



地元、鶴見緑地を楽しむ

遠出のできない今、地元の鶴見緑地で引き続きいろいろと楽しんでいます。前にご紹介した「咲くやこの花館」に続き、1月は鶴見緑地内のむらさき亭(花博の日本庭園跡?)でお抹茶をいただき、お茶室を見せていただきました。初めて、にじり口からお茶室に入り、お茶室のしつらえ「三畳台目」についても、教えていただきました。お茶についての知識はゼロなのですが、お話を聞く中、この静かな空間で次はお茶をいただきたいと思います。…わびさび…



尾崎 貴子
(たかちゃん)



2月は「つるもび」です。これは、3輪の電気自動車で、鶴見緑地内を周遊できる乗り物です。現在は無料貸し出し中で、初回は少しの練習の後、1時間ほど利用が出来て、ぐるっと、鶴見緑地を一周することが出来ます。「つるもび」で公園内を巡るのはなかなか面白い体験でした。ちょっと残念だったのは季節です。2月だったため、歩かず乗り物上でじっと立っていて、1時間後には体が冷え冷えになりました。次は暖かくなってから再チャレンジしようと思います。あと、乗ってみて感じたことですが、普段歩いている時には意識していなかった路面の凸凹が、この様なスローな乗り物で周ってみると、振動を強く感じ、走りにくい箇所が結構ありました。車いすの人など色々な人が楽しむ公園なので、こういった部分の整備も進むと良いなと思います。





伊予柑奮闘記

西村 眞理
(にしむらさ〜ん)

父方の親戚がみかん農家で、毎年この時期になると、伊予柑が送られてきます。食べるだけでなく、知り合いにお配りしたりして楽しんでいます。

私もビジストのメンバーにお裾分けして、美味しいとの声がうれしくて、父に伝えると、すぐに親戚に電話。跡継ぎ問題など大変そうですが、身体が続くまで頑張ると励みになっているようです。今年も送りますよと声が掛かってきたのが、昨年末。コロナも落ち着いた頃だったので、いろんな人に食べてもらおうと、いつもの倍、送ってもらうことに。しかし、年明けから感染状況が一変してしまい、大量の伊予柑が我が家を占拠することになったのです！廊下に積みあがった段ボール。今年は寒かったので熟すスピードがゆっくりでしたが、それでも早く何とかしなければなりません。さらにたまたま来ていた電気屋さんや、ヤクルトさんにもお裾分けしながら、やっと段ボール箱 1 つまで減らすことができました。しかし、伊予柑は日々熟しています。一刻を争います！結局、ジャムにすることになりました。狭い我が家のキッチンでは一度に作れないので、毎日数個ずつジャムにしています。ジャムは、伊予柑とほぼ同じ重さの砂糖が必要ですし、煮あがったジャムを入れる瓶も必要。伊予柑のスペースは完全に砂糖と瓶に置き換わりました(笑)。ただ匂いの味を詰め込んだジャムはなかなかの出来で、ジャムを煮る香りにリラックスできます。このジャムがなくなるころ、次の伊予柑の季節がやってくるのです。

春の歩み経過を追ってみました

米田 幸子
(さっちゃん)

皆さま、こんにちは。まだまだ気温が低く、寒い日が続きますね。しかし、お茶のお稽古に伺うと先生が、「お茶室から日差しを眺めているとお日様が真冬より少し高くなって、春の日差しになってきている」とおっしゃっていました。冷たい北風に吹かれると、「春はまだまだ先だなあ」と思うのですが、季節は少しずつ歩んでいるようですね。



さて先月、春の歩みについてこちらへ投稿させていただきました。お花の写真撮ったためでしょうか、変化を確認したくなりました。今月は、少し足を延ばしたところにある公園にも行ってきました。まず一番の変化は、紅梅が木によって、3分咲きのから8分咲きで、「春はもうすぐだよ」と言っているようです(右上と右下の写真)。そして、白梅はようやくつぼみが大きく膨らみ、「間もなく咲き始めるゾ」という感じです(右下内側)。



水仙は一つの茎から次々に花が咲くので、今月もきれいに咲いています。残念ながら、桜には大きな変化はなく、まだもう少し温かくなるのを待っているようです。

そして今回は、茶花にピッタリの咲き始めの椿を発見しました！かわいいお花たちに春の歩みを感じると共に、ウキウキした気持ちで自然に笑顔になれました。



大人の塗り絵

澤井 文枝
(ふみさん)

数年前に大人の塗り絵が流行したのですが、その時には興味があったもののやらずにいました。その時購入した本が出てきたので、今度こそと思いチャレンジしてみました。

「美しい海の世界」というタイトルで、海の中の生物や植物をモチーフにデザインされています。例えば、クジラのイラストはクジラに花などの植物が模様のように書き込まれてとてもファンタジー。でも構図や線が複雑で何をどう塗ればよいのか悩んでしまいました。植物は緑、花は赤などという固定概念にとらわれがちですが、自由に好きな色を塗っていくと、だんだん夢中になって1時間があっという間に過ぎていました。それでもまだ全体の三分の一も塗り終わっていませんでした。少しずつ塗り進めていこうと思います。大人の塗り絵は、現代人の抱える悩み、右脳と左脳のバランスの崩れや自律神経の乱れを整えたり、無心となったリリラックス出来てストレスの解消も期待できるなど嬉しい効果があるそうです。



先日、洗濯物を干していると、鳥の音が聞こえてきました。スズメかなと思ったのですが、鳴き声が違う気がしてよく見ると、見知らぬ鳥が生垣に止まっていました。写真を撮って調べてみると、「ツグミ」と判明。名前は知っていましたが、近くで見たのは初めてで、何となく得した気分になりました。普段はカラスやスズメ、ムクドリなどをよく目にしますが、気を付けてみれば意外と色々な種類の鳥が身近にいるのかもしれない。



新年度もよろしくお祈りします！



ただいま育休中です😊



大阪メトロ 謎解きイベント



大西 美佳
(みかりん)



先月同様、大阪メトロのイベントねたです。屋外イベントのため、暖くなるまで参加するのを待っていた「謎解きメトロ旅 2021」。前回開催も挑戦し、謎が解けず、周りの方が「分かった！」と次のポイントへ行ってしまふ姿をみて、じりじりと焦ったりしました。また、冊子や配布された全てのアイテムを使って謎を解くのですが、この制作者ってホントにすごいなーといつも感心させられます。

街歩きの謎解きにハマったのは、阪急電車主催のものでした。その時は初回地点からつまづき、最後の地点についたときは、夜になり、想定時間を1時間以上オーバー。途中で、webのヒントをみて答えにたどりつくこと数回。なので、ゴールしても、何とも言えない敗北感。

問題をよーく読まないために問題が読み解けない等、たくさんのトラップがあります。

過去数回の謎解き経験値を活かして、今回はヒントなしでゴールできました！やった～(^_^)しかし、想定時間以上にかかってしまったので、次は、時間内でのゴールを目指したい。

まだこの先、近鉄、阪急、阪神の謎解きが開催中なので、トライします。仙台にいる友人も謎解きが好きということが分かって、いつか「リアル脱出ゲーム」を企画運営している東京のSCRAPさんのイベントに参加しようと約束しました。友人と東京で合流して、謎解きを満喫できる日を楽しみにしている私です。



プロから教わる事で



尾崎 貴子
(たかちゃん)

昨年の夏から通い始めた洋裁教室。コロナの影響もあり1カ月ほどのお休みもありましたが、夏のカットソーに始まり、秋のロングコートにパンツ、冬ベストのセットアップと5作品を作りました。もっぱら通って作るのみで、自宅での作品作りには至っていませんが、楽しく頑張っています。

昔習っていた事もあり、本を見て自己流でも作ることは出来るかもしれませんが、きちんとプロに教わりながら作ると、出来栄が違うことを実感します。そうなんです。きちんと作った服を着てお出かけすることが出来るんです！(^_^)！習っている先生ご自身が、お客様からの注文で洋服やバッグなどを作っておられ、とても丁寧な仕事を教えてくださることがその要因だと思います。簡単ソーイング本には書いていない、出来上がって着たときのことを考えた縫い方やアイロンがけの方法からポケット作りなど、着た時にちらっと見える部分を考えた工夫もあり、とても学びが深いです。

先生が、ご自身で作られた素敵なブラウスに対し、「これは少し縫い目が曲がったので、これはお客様にお渡しできないんですよ。」と、言うお話を聞き、私が服を作っているのと、人からお金をいただく服を作るということは全く別なのだと感じました。凄いですね。やはり、プロは違います。

先日、大きな手芸屋さんに行くとテンションが上がり、いろいろな布地を見ているだけでワクワクしました。これからも私の服作りを楽しみたいと思います！





ポイントの使い道



西村 真理
(にしむらさ〜ん)



贈って頂いた方に！感謝！

人によってポイントの使い方がありますが、私は貯めて一気に使う派です。3月末で期限切れのポイントってありますよね。この辺りで誕生日がくるので、毎年貯めたポイントを記念になるものに替えます。一応ルールがありまして、消費するものでない、生活必需品でない、何年も飽きない、「モノ」です。約1年かけて考えるのが楽しく、年末からはポイント稼ぎにも追い込みが掛かるのも恒例となりました。この2年はアルネヤコブセンのテーブルウォッチです。きっかけは雑誌の切り抜きでした。ロコンとしたフォルムが愛らしく、ひとめぼれでした。時間はスマホや壁掛け時計で十分なタイプですが、見るだけでワクワクするものは用途ではないのですね。テーブルウォッチをきっかけにヤコブセンのデザインについてもどんどん知りたくなってきました。

そして1年後再びデザイン違いのテーブルウォッチを手に入れました！

色々迷ったけれどやっぱり良い！時間は見ないけれど、時計は見てしまうというおかしなことになっていますが大満足です。3つ目もあり得ますね(笑)

さて、「今年は色々なロースターのコーヒーを淹れたい」とニュースで宣言して

おりました。ご報告いたします。今月の一杯、東大阪の「TASHIRO COFFEE」のグアテマラ エル・インヘルト農園の豆です。確かにコーヒーなんです、なんです、ベリーのような果実味の香りと味わいはワイン？という感じで美味しいんです！浅煎りは苦手という方にこそ飲んでいただきたいです。



大相撲 春場所



澤井 文枝
(ふみさん)



以前、ここ数年で相撲を見るようになったと書きましたが、大相撲3月場所も楽しく見ました。今場所も優勝争いが千秋楽までもつれ込む大熱戦となりました。若隆景関と高安関の優勝決定戦。個人的には、高安関を応援していました。悲願の初優勝をかけた一戦は、惜しくも負けてしまいました。来場所に期待したいと思います。

さて、今場所は大阪でしたので、雰囲気だけでも味わおうと大阪府立体育館へいってみることにしました。会場前には大勢の人がいて、中には着物を着た女性の団体と思われる方々の姿も見られました。着物はやっぱり華やかさがありますね。着物でお出かけなんて憧れます。母親が着物好きなので、いずれ譲り受けるために着付けを習いに行くのもいいかもしれません。

ぱっと目につくカラフルなぼり旗。近くで見ると思ったより大きくて驚きます。普通のものより長さが3倍もあるそうです。力士の名前は黒以外、スポンサーの名前は赤以外の色を使用するきまりがあるそうです。力士に黒星がつかないように、スポンサーは赤字にならないようにとの意味があるそうです。相撲に関することには、色々ときまり事やしきたりなどがあるようで、興味がつきません。お土産にキットカットの大相撲限定パッケージ、照ノ富士関のものを買いました。中身は普通ですが、何か特別のもののように感じてしまいます。帰りの電車で偶然若い力士さんと一緒になりました。近くに行くとびんつけ油の甘くていい匂いがしていました。持っていた荷物は風呂敷に包まれていて、おお！と思ったらもう片手にはスマホ。耳にはエアポッツ。時代ですね。

はじめまして、藤本です



藤本 峰子
(みーちゃん)

2021年11月よりビジストの一員となりました藤本峰子と申します。

マイコモンでは少しずつ発信させていただいておりましたので、「誰？」と思われていたお客様もあつたかも知れません。改めまして、よろしくお願いたします！

働く方々を支えるバックオフィス業務にいつか挑戦したいと思っていました。この機会をしっかりとものにしたいと思います。社労士事務所での勤務は初めてで、日々勉強になることで溢れかえっていますが、いつかは「〇〇は藤本に任せておけば大丈夫」と思っただけのような分野ができるよう、頑張ります。

出身は神奈川県横浜市で、大阪での生活は6年目になります。が、あべのハルカスも、太陽の塔も、なんばグランド花月にもまだ行ったことがない(!)ので、コロナが明けたら1つ1つ、攻略していこうと思っています。

そういえば大阪に来たばかりの頃、面白いなあと思ったのが、朝の番組「よーいドン」という番組の日帰りツアー企画の街ロケで、インタビューを受けた主婦の方々が、すぐに友達や妹さんに連絡して即決して一緒に行ってしまうところ。関西の方のりの良さや気さくさを感じられて、毎週楽しんで観ていました。大阪の義母にその話をしたら、来たるその日のためにやはり近所のお友達と連携を取っているとのこと。私にも連絡をくれるらしいので、私もいつかたむけんさんと一緒に日帰りツアーできる日が来るかも知れません！その時は、改めてビジストニュースでお知らせしたいと思います。(笑)



爽やかな季節到来です！

春です～

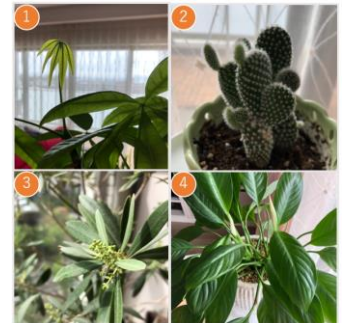


大西 美佳
(みかりん)



4月5月は暖かいい季節ですね。先日チューリップを求めてお気に入りの淡路島国営明石海峡公園に行ってきました。どれだけ手をかけて植えたのかと公園の方に感謝したくなるほど綺麗です。春の楽しみは花の美しさや植物の成長を日々感じられることです。自宅マンション周辺の桜は散りましたが、色とりどりのツツジがちょうど満開を迎えそうです。植栽も刈り込まれて枯れ枝のように見えていたのに、あっという間に新芽がぐんぐん成長しているのを見ると、こちらもパワーをもらった気がして、元気がでます。自宅の観葉植物たちの変化も見逃せません。

①パキラの新芽は赤ちゃんの手みたいです。②パニーサボテンもポコポコ新芽が生まれてます。③オリーブの木には、花芽がつき始めました。去年初めて花が1つ咲いた④スパティフィラムは、今年2つの花芽が出てきました！父から去年もらったユリも4株に増えた（しかし軸がかなり細くなってしまった）などなど、「成長」「変化」という言葉が大好きな私にとっては、毎日の植物たちの変化にワクワクしています。戦争がない平和な日々感謝しつつ、お仕事もしっかりさせて頂き、豊かな時間を味わいたいと感じる春です。



今年もリーダーシップ研修、開始です！



尾崎 貴子
(たかちゃん)

毎年4月開講の実践型リーダーシップ研修が、今年もいよいよ始まりました。今年ご参加いただいた方々は、20代～30代の方で男性が多く、活気ある場になっています。逆に年を重ねている私とは年齢の差が広がってきていて、参加者の皆様からエネルギーを貰いつつ、親心のような気持ちで講座を進めています。参加される方々には、後輩を育て、チームをまとめる力に目を向け、人間関係を築くコミュニケーション力を身につけていただきたいと思います。

この研修は、2014年から続いていますので、数年前に受講された方の部下にあたる人達の受講が増えてきていて、その中、受講生の方から、先輩受講生である上司のリーダーシップ力やコミュニケーション力についての good な話を聞くと、私事のようにうれしくなります。これからも皆様を応援しています！



私事では、先日2年半ぶりに山に行ってきました。コロナの自粛などもあって、期間が開いてしまっているのに、体力低下と体重増の今の状態で登れるのか？友人に迷惑をかけないか？などの心配事があり、1カ月前からせつせとジム通いをしました。その効果もあって、何とか登り切ることが出来ました。(^^)/ 登れたことの達成感と、登った後の清々しさは、とても良いものですね。これからも、毎月継続の予定です。ここに書いたからには頑張らねば・・・(笑)



育休から復帰しました



桐谷 鈴奈
(れいちゃん)

みなさまお久しぶりです。
昨年7月に女の子を出産しまして、しばらくお休みしていましたが、先日仕事に復帰しました。久しぶりの仕事で少し緊張しておりますが、みなさまのお役に立てるよう、日々精進してまいりますので、どうぞよろしくお祈りいたします。



毎日毎日成長する娘を見て驚き、大変なこともあります。可愛くて毎日癒されています♪よく自分の子が誰よりも可愛いといいますが、本当にその通りで親バカです(笑)

娘はお花が大好きで、お花を見るとニコニコして触りたがります。4月上旬には、桜がきれいに咲いていたので、娘を連れてお散歩に出かけました♪桜の散り始めだったこともあり、風が吹いた瞬間、きれいな桜吹雪を見ることができました。春は木々が青々とし、たくさんのお花が咲き始めるので、お散歩して飽きません。きれいな景色を見て外の空気を吸



うとたくさんエネルギーをもらえる気がします。

これから娘とたくさんお出かけをして、四季折々の景色や食べ物に触れて様々な経験を積んで一緒に成長していきたいと思います。

忘れた頃に嬉しいお便りが♪



西村 眞理
(にしむらさ〜ん)

先日、ポストを覗くと1通の冊子が入っていました。何かのカatalogかな?と思って開くと、昨年末に申し込んでいた紅茶メーカーの会報誌でした。毎月1回紅茶に関する記事と今月のお茶(紅茶と日本茶)のティーパックが2つ送られてくるもので、すっかり忘れていたのもあり、何だか得した気分でした。

自分のためには、コーヒーを買い求めますが、お礼やプレゼントには、紅茶を選びます。ただ、例えば同じダージリンでも摘んだ季節により味や香りに違いがあります。更に紅茶は産地によって匂いが異なり、更に果実やスパイスをブレンドしたものが、更に更に…と書ききれないほどの選択肢があります。お店に入って5分も経たない内にクラクラしてきます。店員さんにゆっくり尋ねながら、というのは、賑わっている店内では不可能で、ある程度決めていくか、お薦めのシーズンテイで結局落ち着いてしまいます。

今回の会報誌は、一年を通じたダージリンのお話。春に匂を迎える今ならではの茶葉の楽しみ方や、季節ごとの味や香り、水色の特徴など、わかりやすく紹介されていました。同封された今月の一杯をいただきながら、次こそは落ち着いて選べそうかなと楽しみが増えました。



ヌードルツアーズ



澤井 文枝
(ふみさん)

ヌードルツアーズをご存知でしょうか。全国の有名店のラーメンを味わえる、冷凍ラーメンの自動販売機です。以前、テレビで紹介されていて気になっていたのですが、近所にあることが判明し、早速行ってみることにしました。東京を拠点とする人気店のラーメンが5種類。背油チャッチャ系、二郎系、つけ麺、家系、塩、..迷いに迷って選んだのは塩、「灯花 愛媛

宇和島鯛塩らぁ麺!! 作り方は、超簡単。スープと具材を湯煎で温めて、麺を茹でるだけ。丁寧な作り方の説明書きも入っています。どんぶりを温めておくといった細かいところまで書いてあって、出来上がったラーメンはまさにお店で食べる味でした。ラーメンは高カロリーなイメージですが、こちらのラーメンのスープに使用しているのは、昆布と真鯛のみ。安心してスープまで飲み干し完食しました。

ヌードルツアーズは、新型コロナウイルスが拡大し衛生意識が高まる中、非対面で24時間購入可能を謳っています。大変なことが多い中でも、いろいろなことを思いついてサービスを提供してくれる方々がいるのだなあと、感心し、感謝しながらいただいた美味しい一杯でした。



手編みのプレゼント



藤本 峰子
(みーちゃん)

編み物が好きなのですが、好きが高じて、休みの日に編み物を教えたりしています。

去年末、とある女性から、大好きなおばあちゃんが編み残した弟さんへのベストを、ご自身の結婚式でサプライズプレゼントしたいので編み物を教えて欲しいと問い合わせをもらいました。途中まで編めているとはいえ、なわ編み模様がふんだんに編みこまれたものだったので「初めての人にはかなり難しいよ?」とお伝えしたところ、

「頑張りたい」と涙ながらにお願いされてしまいました。大事なのは日までに万が一完成できなかったら…と不安でしたが、彼女の涙に打たれ、お引き受けすることにしました。

彼女は本当に努力の人で、仕事+結婚式の準備+週2でレッスンを受けに来て、約三ヶ月後、見事にベストを完成させました! 頑張る彼女を見ていたら、私も何かサプライズしたくなってきて、リングピローをこっそり作って最終日にお渡ししました。彼女はやっぱり泣いて喜んでくれました。

やっぱりプレゼント編みはいいなあと、しみじみ思いました。弟さんに手編みのベストを贈ったとき、きっと彼女もそう感じてくれると思います。



ビジネスタッフ便り

第 198 号



梅雨空が続きますが
皆さまお元気でお過ごしください！



電動自転車を買う



大西 美佳
(みかりん)

今年 85 歳になる私の父は、長年スーパーカブを愛用しておりましたが、高齢のため危険を感じるようになり、娘たちからの再三の苦言により、とうとう今年よりバイクに乗るのはやめてくれました。しかし、今度はスポーツタイプの自転車を利用するようになりました。特に心配性の三女(私の妹です)からは、「お父さん、何とかして。全然言うこときいてくれない。」と、文句が絶えません。先日の母の日に両親と会いまして、「お父さん、こけたら寝たきりやで、ええんか！」と迫ったところ、やっと、スポーツタイプの自転車に乗ることをやめ、その代わりに、足がしっかり地面につく、電動自転車を買うので、それに乗ることを、約束させました。妹夫婦が同行し、早速、電動自転車を選んでくれました。それにまたがる満面の笑みの父の写真が、妹から送られてきて、ホッとしたところです。さて、話は変わりますが、いつか動画による情報提供や YouTube 配信などができるようにしたいと思いつつ、もたもたしていました。やっとこさ、初めての動画解説ビデオを撮影いたしました。撮影といっても、自分の iPhone のカメラでとりまして、業者の方に編集してもらいました。自分の映像を見るは辛いですが時代の流れに合わせて、動画による配信に取り組んでいきます。詳細は後日案内しますので、どうぞよろしくお願いいたします。



脳を鍛えてます！



尾崎 貴子
(たかちゃん)

5月の連休中に、謎解きゲーム「ナゾときっぷ 2022」の阪神電車版に行ってきました。3月、同年代の友人と2人で地下鉄の謎解きに参加した際は、思うように謎が解けず、悔しい思いをしました。今回は姪や息子達の若者メンバーを無理やり誘いリベンジしてきました。知恵を出し合い7時間弱で最後の答え迄、解くことが出来て、スッキリ満足です。(^^) 昔から謎解き自体はとても好きで、以前あった「レイトン教授シリーズ」のゲーム等を楽しんだりしていましたが、この電車謎解きシリーズは、私的には凄く楽しめます。ポイントは、謎解きだけでなく、自分では行くことのなかった駅や場所に行き、その知らない地に行くことや、グルメスポットや観光スポットの新しく発見して、それも楽しむことが出来るといったところです。謎解きをしている時には、謎解きに必死になっていて、ゆっくりと見るのでできなかったスポットが、たくさんありますので、時間を見つけてゆっくり訪れたいと思います。ただ今回、ヒントを見つけることが出来ても、それを解き進めて行く速さや、反応の速度が衰えていると感じました。悔しいですが、若者グループは反応と動きが早いので、若者メンバーにフォローしてもらい、解いた部分が多々ありました…。そこで、最近では、脳を鍛えようと、毎日の通勤時間に日々「脳トレ」アプリに勤めています。問題を解いて今の脳年齢が実年齢より若くなると嬉しいです。自己ベスト 18 歳です(笑)





子育てをして驚いたこと



桐谷 鈴奈
(れいちゃん)

1.娘のほっぺがクレヨンしんちゃん
幼い頃から、クレヨンしんちゃん
のほっぺは出すぎていると思って
いて、子供でもそんなに横にほっ
ぺは出てないよねと思っていま
した。しかし、娘のほっぺはおもちを
つけているかのようで、可愛くてま
じまじと眺めてしまいます。横か
ら、上から、斜めから…いろんな

角度のほっぺをたくさん写真に残しています。最近よく動くよ
うになり、ほっぺが小さくなってきて少し寂しいです(笑)

2.ムチムチは、衝撃から守るためのクッション

顔面から壁や床に激突することもしばしば…そんな派手にこ
けて大丈夫なの?!とこちらがヒヤヒヤしていても、本人は
ケロッとしていて、全身のムチムチがクッションになり守って
いるかのようです。

3.トライ&トライ なんでもやってみる!

赤ちゃんは、なんでも楽しむ天才で、挑戦の日々。この間は
お菓子を指でつまんで落とす練習を繰
り返し、次の日には上手につまんで口
に運んでいました。おもちゃ使い方は
プロ級で、私には想像できないような遊
び方をしています。なんでも楽しんで成
長する娘を見て見習わないといけない
など、学ぶことが多いです。



青もみじを満喫



澤井 文枝
(ふみさん)

新緑が美しい季節。どこかへお出
かけしたいなあ…そうだ、京都へ
行こうと単純な発想から、京都定
期観光バス「最強!青もみじコー
ス」に乗りました。あいにくの曇り空
でしたが、それかえって青もみじ
には映えるだろうとポジティブに考
え、いざ京都駅から出発。ガイドさ
んの道中のお寺や名所の説明を

聞きながら、何だか遠足みたいでワクワクします。コース内容
は、圓通寺、蓮華寺、南禅寺 天寿庵、東福寺 通天橋で
す。圓通寺は、比叡山を借景とする枯山水の庭園が見どころ。
比叡山を借景とする庭園は、たくさんあったそうですが、
住宅開発などでその景観は壊されていったそうです。そこで
条例が出来、この景観は守られているのだそうです。確かに
この庭園の眺めには、電線や建物などの邪魔が一切ありま
せん。青もみじと、一面が苔に覆われた大小 40 の石。静か
な空間で心が落ち着き、いつまでも座っていたい気分です
が、団体行動では時間厳守がお約束。次は、蓮華寺へ。こ
こは池のある庭園で、こちらも素敵な眺めでした。



午後からは南禅寺と
東福寺へ。
青もみじはもちろん、お昼
の老舗料亭の味も満喫し
大満足な一日でした。

皆さまのご縁のある土地はどちらですか?



米田 幸子
(さっちゃん)

皆さま、ご無沙汰しております。
すっかり初夏の暑さですね。
さて、私は宮城県にとてご縁が
あるようです。と申しますのは、高
校の修学旅行に始まり、大学時代
に知り合った親友が宮城県出身。
そして、接客研修を8年連続でご
依頼くださっているお客様が宮城
県の企業だからです。

毎年、宮城県へ何う度にご縁を
感じています。そこで、今日は宮城県の魅力をお伝えしたい
と思います。

宮城県仙台市は、太平洋側に位置し、東北の中でも比
較的降雪量が少なく生活しやすいそうです。そして仙台空
港と仙台駅は、電車で30分程度ととても便利です。仙台の
大通りには並木がキレイに整備され、まさに『社の都』で美
しいです。仙台駅周辺はとても都会で何でもそろいます。しか
し、少し足を延ばせば、温泉があり、雄大な山々、幾反もの
水田、三陸の海と自然も豊かです。

当然、海の幸も山の幸も美味しいです。しかし、最も感動
したのは、どちらのお店で食事をして、ご飯がツヤツヤでと
てもおいしいことです。その他、牛タン、笹かまぼこ、フカヒ
レ、セリ、萩の月、喜久福、おいしいものがたくさんあります。
これも美食家であった伊達政宗公の功績かもしれません。
機会があればぜひ宮城県をお訪ねください。

ふじもと は レベル が あがった !



藤本 峰子
(みーちゃん)

先日、人生のレベルアップをまた
1つ果たしてしまいました…
寄る年波には呆然とするばかりで
すが、でもお祝い事は別もので、
毎年お気に入りのフレンチへ行くの
を楽しみにして、今年も主人
と行ってきました。

フランス感たっぷりのシックな赤の
ドアに白のカフェカーテンのかかつ
た可愛い佇まいで、テーブルは
3つ4つ程しかなく、こじんまりとしたお店ですが、季節の野菜
やお魚、果物を使ったメニューはどれもとっても美味しく、ボリ
ューム・味ともにいつも大満足させてくれます!

ここ最近ではコロナもあって行きたび私たちの貸し切り状態で、
お店大丈夫かななんて心配していたのですが、前回はなん
んと3組も一緒に、コロナ終息の予感に嬉しかった反面、予
約が取れなくなったら困るなあなどと勝手なことを思ってい
ました。(笑)

会社から割と近いところにあるので、
いつか諸々解禁になった暁には
ビジストのみんなと一緒に行けたら
いいなと思ってます♪

…ちなみに今年1年間の抱負は、毎年
恒例の「英語の習得」です。今年こそ!





夏到来！暑さも本番ですね。
毎月もお元気で過ごしてください！

朝から気持ちよく仕事をするコツ



大西 美佳
(みかりん)



わが社では、朝礼の最後にメンバー全員で各人の「よかったこと」をシェアしています。直近の出来事から「良いこと」を見つける行為は、自分の考えやそのときの気持ちに気づくこと、小さなことにも心を寄せるという習慣がつくので、メンタルの安定にも貢献していると思います。起こった出来事をどう捉えるかは、人それぞれです。なので、メンバーのよかったことを聞くと、個性があって面白いし、またその人の視点がわかり、こちらも新しい気づきを得ることもあります。業務連絡だけでなく、朝からすがすがしい気持ちで一日の業務に取り掛かることができるので、おすすめです。

私のよかったことは、植物がらみの話が多いですね。近所の歩道にアガパンサスがとてもきれいに咲いていて、毎年この時期の楽しみです。また、初めて自宅のオリーブに実ができたので、成長を日々チェックしています。通勤時のよかったことは、駅での発見です。JR 塚口駅に七夕の笹飾りが設置され、子供の頃、学校で飾りを作ったことを思い出させてくれました。地下鉄では風鈴が取り付けられ、チンチリンいう音色で涼しげな気分になります。そして、小ネタを2つ。3年ぶりに映画を見ました。トップガンです。トム・クルーズは変わらずカッコよかったです。話題になった尼崎市の USB メモリー紛失事件、発見され私の個人データもダイジョブだったようです、笑。



ジュエリーリフォームしました



尾崎 貴子
(たかちゃん)



実家の整理をしていた際に、筆筒から亡き母の真珠のネックレスを見つけました。長く使われておらず、糸が伸び、留め具も壊れかけていました。大切なものなので修理してもらおうと、リフォームに出したところ、修理から出来上がってきたネックレスは、綺麗な留め具で真珠も輝きピカピカに生き返りました。リフォーム前のくたびれた真珠も喜んでいました。

そして、この機にと、自分の婚約指輪もリフォームすることにしました。35年近く前の、いわゆる立て爪のダイヤモンドの指輪です。貰った当時は嬉しくて身につけていましたが、つけていると色々なものをひっかけてしまい靴下を破ったりで邪魔になることもあり、だんだん身につけなくなり、デザインの古さもあって、日の目を見るのがなくなってしまっていました。しかし、このダイヤの石自体は、義母が持っていた石を使って私用に加工して下さった指輪だったこともあり、この扱いは良くないなあ・・・亡き義母にも申し訳ないと、ずっと気になっていたことでした。

ジュエリーリフォームのお店の方と相談してデザインや使用感を考え、そして費用を考えて考えて、出来た結果は大満足です。リフォームされた輝く指輪を見ると、とても嬉しく笑顔になりました。指輪が輝き元気になりました。(^^)

頭の片隅にあった、気になることも解消することが出来てスッキリです。もっと早くすればよかったと今更ですが思います。これからは、身につけて大切にしていきたいです。



満開の紫陽花を見に行きました



桐谷 鈴奈
(れいちゃん)

すっかり夏日和で、日中のお出かけは厳しいですね。この間、暑くなる前に、朝早く家を出て、車で10分の場所にある紫陽花が有名なお寺へ行ってきました。小さなお寺ですが、入口から紫陽花が満開で中に入る前にテンションが上がりました。お寺へ続く道は見渡す限り、色とりどりの紫陽花が咲き誇っていて、

ずっとずっと奥まで続いていました。紫陽花というと、淡いブルーや淡いピンク、紫というイメージを持っていましたが、濃いピンクや白い紫陽花もありました。紫陽花の色は土の酸度によって変わり、酸性の土では青系になるのに対し、アルカリ性の土では赤系なるというので不思議です。5月に家の庭にも紫陽花を植えたのですが、それにも今たくさん蕾がついていて、何色の花が咲くか楽しみです。今年は家庭菜園で、ミニトマトやレタス、きゅうりなどを植えています。一番元気なのはミニトマトで、実がたくさんついていて少しずつ赤く色づいてきました。



お恥ずかしい話で、生トマトが苦手です。手で食べられないのですが…真っ赤に熟したら、1粒食べてみようと思います。トマト嫌いを克服できると良いのですが(笑)

ネコが好き



澤井 文枝
(ふみさん)

岩合光昭さんをご存知でしょうか？動物写真家で、世界や日本各地で暮らす猫を撮影した写真で知られ、「岩合光昭の世界ネコ歩き」というテレビ番組で有名な方です。その方の写真展「ねこと半世紀、いい子ばかりです」に行ってきました。会場に入るとたくさんのネコのかわいい姿について顔が緩んでしまいます。ギリシャ・サントリーニ島で撮影された写真は日本とはまるで違う青い空とネコとのコントラストが素敵な写真でした。イタリアやキューバなど世界各国の写真があったのですが、風景や人物は異国を感じるのですが、そこにいるネコたちは、自由に気ままなユーモラス、どこか懐かしいネコの姿なのです。日本の写真は雪の中や桜、紅葉といった四季の中に溶け込んだ写真が多かったです。どの写真も岩合さん温かい目線が感じられました。他にも岩合光昭さんの大解剖と題したパネル展示もあり、世界ネコ歩きの裏側などが知れて楽しかったです。ネコ好きな私は近所の野良ネコたちにあだ名を付けて呼び、自分ではお友達の感覚でいるのですが、彼らたちと私の間には見えない結界が存在しているようで、岩合さんのような写真は撮らせてくれません。



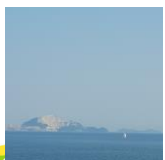
「海」と「山」癒し効果に違いが？



西村 真理
(にしむらさ〜ん)

空前のキャンプブーム、心身の癒しを求めて自然に触れるのが目的のようですね。自然に触れるといえば「海」と「山」。その癒し効果について紹介されていました。それによると、精神的な疲れを癒すのは「海」。海の適度な湿度、塩分による保湿効果、波音の1/fの揺らぎという自然のリズムでリラクゼーション効果を得られるというのです。又、海の青さには精神安定などのカラーセラピー効果があります。海辺を歩くだけで高ぶった精神を平常に戻し、疲れを癒すのだとか。

一方、身体的な疲れを癒すのは「山」です。森にはフィトンチットという殺菌浄化作用があり、人の細胞を活性化させるとか。森の緑色は交感神経が刺激され、頭の働きも活発化。風による葉音など森林浴効果といわれています。高山に登るのではなく、緩やかな森の散策位が良いのだそう。そこで、久々「海」の効果を得に「御前崎」まで遠出してきました。曇り空でしたが、何をしてもなく、海岸を歩いたり、階段に腰掛けたりとぼーっとするだけで、満たされました。心には「海」、身体には「山」と、覚えておこうと思います。



青春の思ひ出(?)



藤本 峰子
(みーちゃん)

スタッフの西村さんが、以前デアゴスティーニの「HELLO KITTY コレクション」の記事を書いていたので、私も当時熱くなった「鬼平犯科帳 DVD コレクション」について振り返ってみます！

鬼平が大好きだったので全巻集めたい！と意気込んでいたものの、部屋にあったニトリのカラボの3段目に差し掛かったとき、ちょっと不安になり泣く泣く断念。今でも捨てられずに実家にあります。「鬼平犯科帳」の面白さについては他サイト様に情報が溢れていることと思いますのでそちらに譲りますが、デアゴの「鬼平コレクション」の創刊は2010年。なんと隔週発行だったんですね！確かにあつという間にDVDが増殖していったのを覚えています(笑) 毎号オールカラーのマガジンには、あらすじや登場人物、舞台になつ



↑※イメージです

たお屋敷の間取り図、出演者のインタビューなどもあって毎回なかなかの読みごたえ。最後は「つんどく」になっていたことも思い出しました…次に帰省した時には、鬼平の世界を堪能してこようと思います！





ビジストNewsは200号!



今後ともよろしく願っています!



祝・200号!



大西 美佳
(みかりん)



おかげさまで、ビジストニュースも200号となりました! 事務所の入口に初回発行から現在まで全てをファイリングしています。では、過去を振り返ってみたいと思います。2003年創業で、創刊号2003.10月。誌面はA4両面1枚。このときの事務所は3.5坪(狭っ)。そこから移転4回。現在の長堀プラザビルは移転して8年目です。ほぼWordで作成していましたが、プロのイラストレーターさんに原稿データを渡して装丁を依頼していたときもありました。イラストが誌面をにぎわしていて、楽しげでした。各スタッフの似顔絵イラストも作成してもらい、よく特徴をとらえていて評判でした。「お店紹介」や「今月の素敵な人」のお客さまインタビュー記事や、「ざ・お役所」のお役所ネタ。スタッフが増えてからは、スタッフコラムが人気でした。直接お会いしない方からも、いつもニュースを楽しみにしていますと言って頂けることが、励みになってきました。いまや情報は、ネットからほとんど入手できますが、ビジストニュースをこれからも継続して、顧問先様に真心を届けたいと思います。さて、小6~高2まで6年間、ニュース記事で「4コマ漫画」を描いていた娘ですが、去年、挙式はせず入籍のみ。先月ウェディングフォトを撮影し、写真だけですが花嫁姿を見ることができました。現在27歳の娘の人生と日々の成長を、親として側で見せてもらったことが大きな喜びです。



気の向くままに動いてみては・・・



尾崎 貴子
(たかちゃん)

我が家の猫を見ていると「気の向くままに」という言葉がぴったりで、ちょっと羨ましく感じます。自分の甘えたい時には「かまってくれ」と言わんばかりに寄ってきますが、こちらが長くかまうと、「もういい」と言わんばかりの態度に。この夏の暑さ対策もパターンが4つ程ありまして、①玄関(北側)タイルの上で長く伸びて寝る、②風通りの良い廊下でおむけになって寝る。③スチール机のワゴンの側面ひんやり部分に背中をつけて寝る。④浴室ドアの下通気口に、顔をくっつけて寝る(隙間風が顔にあたり涼しいようです)。

猫の側としては、本能的に日々「涼」を求めて場所や体勢を変えているのだらうと思うのですが、ここで寝てはいけないとか、これをしてはダメだろうがなく、自由に常識にとらわれずに居る姿を見ると「あんたは良いね」と言ってしまう。

コロナのことなど窮屈なことが多い世の中、「～～しなければ」と思うことや「～～であるべき」などの頭の中にある自分のフレームを外して、時には「気の向くままに」自由になってみるのもありかなと思います。

実際に、猫の真似をして廊下でおむけに寝てみると涼しかったです。玄関タイル上で座ってみると、これもまた涼しい空間でした。ただ背中が痛くて長く居ることは出来ませんでした。(笑)





娘が1歳になりました



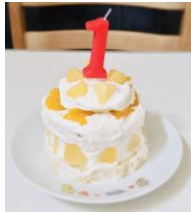
桐谷 鈴奈
(れいちゃん)

娘が7月で1歳の誕生日を迎えました。今では体重が生まれた時の3倍になり、身長は20センチ以上も伸びました。最近では歩くことが楽しいようで、1日中歩いていきます。靴を履いてお庭で遊ぶことも増え、見た目はベビーではなくキッズです。毎日元気で、健やかに育ってくれて嬉しいです。1歳のお誕生日



日の記念に、一升餅のお祝いをしました。一升餅には「一生食べ物に困りませんように、これからの一生が健やかになりますように」という願いが込められています。約2kgの一升餅

をリュックに入れて、娘に背負わせてみたところ、立った状態でしっかりと踏ん張って静止し、前に進もうと足を踏み出したときに大きな尻餅をつきました。その後もう一度立ち上がり、3歩も進みそのまま倒れこみました。大人が持っても重いのですが、それを背負って歩いたので、とてもパワフルです。右の写真は、初めての誕生日ケーキを手作りで作ったものです。土台はパンケーキ、生クリームの代わりに水切りしたヨーグルトを使用し、フルーツで飾り付けをしました。ヨーグルトを一晩冷蔵庫で水切りをすると、元の半分ほどの量になり驚きました(笑)とても美味しくできて、娘と一緒に食べました♪



新聞



澤井 文枝
(ふみさん)

先日、新聞の契約更新をしたのですが、最近契約者が減ってきているらしいです。新聞を読む方が減っているのかもしれませんが、デジタル版で読む方も増えているでしょう。今やどんな情報もSNSやニュースアプリなどで知ることができる時代です。テレビを見る人も減っていると。私は、朝起きたら

まずテレビのスイッチを押すのですが、子供たちはもし一人暮らしをしてもテレビは要らないと言います。携帯やパソコンがあれば良いのだそうです。そんな子供たちから見れば、紙の新聞を取っていることも無駄に思っているのかもしれませんが。新聞といえば、小学5年生の時に学級新聞を毎月発行していました。学校の行事やクラスの話題だけでなく、時には市役所や地元の神社などに取材をして特集を組むなど、かなり真面目に取り組んでいました。もちろん手書きで字を間違えたら紙を貼って上から書き直すという手間もありました。締切があるので、放課後残ったり、さぼる子ともめたり。でも、



その甲斐あって賞を取り、6年生でも続けたのですが、賞は取れませんでした。今こうしてニュースを書きながら思い出してみると、あの頃苦勞して文章を書いた経験が役にたっているのかもしれないと懐かしく思いました。

真夜中のSA (サービスエリア)



西村 眞理
(にしむらさ〜ん)

地方に住む両親が80代半ばになり、様子を見に行く機会が多くなってきました。以前は、新幹線を使っていましたが、ここ1、2年は妹と車で向かうことが多くなりました。関西を夜11時過ぎに出発し、休憩や仮眠を挟みつつ片道10時間の移動です。

大変ですが意外と楽しみなのが、サービスエリアでの休憩タイムです。深夜なので、殆どのフードコートは閉まっているものの、開いているSAでは、独特の雰囲気のカツカレーをガッツいている人に思わず釘付けに。一方、お土産コーナーは営業していて、私の好きなご当地ラーメンやカレー、銘菓(特に餅系)などが、関西圏から福井、岐阜、愛知、長野と品揃えがグラデーションしながら変化していきます。いつ来ても発見があり、飽きません♪

あまりの楽しさに、1杯ずつドリップしてくれるコーヒー自販機の前で流れてくるコーヒールンバのリズムに合わせて踊りながら出来るのを待つのも、まさに深夜ハイ状態です(笑)夜がだんだんと明けてきて朝日がさすころ、長野県に入ります。眼下に見える山裾に雲が連なって湧き上がるのを見ることが出来ます。

安全運転でたどり着いた私たちに褒めてくれるかのような気分でした。



ノブレス・オブリージュ



藤本 峰子
(みーちゃん)

「ノブレス・オブリージュ(noblesse oblige)」という言葉をご存じでしょうか？私は最近知ったのですが、「上流階級に生まれたものは社会に対する還元の義務がある」という、もとはフランス起源の観念でしたが、最近ではビジネスの場面でも使われるようになり、最近では『主に富裕層、有名人、権力者、

高学歴者が「社会の模範となるように振る舞うべきだ」という社会的責任に関して用いられる(Wikipediaより引用)』ようにもなったそうです。世界的経営者やセレブ達が、大きな寄付をしたり慈善事業をするのも、ノブレス・オブリージュを意識していることが多いようですね。私なりにこれを非常に雑に拡大解釈をしてみますと、「優秀な人はそうでない人に比べてやるべきことが多い(=忙しい)」ということになります(※個人の見解です)。もし「自分ばかり忙しい！」とお嘆きの方がいたら、それは有能がゆえ、ノブレス・オブリージュを知らず知らず求められてしまってるからかも、知れませんが…仕事ををお願いする側からしても、同じ労働時間で5より10できる人がいたら、そちらにお仕事を任せたいという気持ちはよく分かります。割と世の中に浸透しているノブレス・オブリージュ。道理過ぎて納得感がすごかった、というお話でした。





毎夕にやっとな秋の気配を感じます



今月もお元気でお過ごしください!



洗練された軽井沢



大西 美佳
(みかりん)

タイミングよく、コロナの第 7 波直前に娘と数年ぶりの旅行ができました。二人ともが、行ったことがないところでしょう！ということで、今回は軽井沢に行ってきました。軽井沢といえば、別荘やら、古くは美智子様 テニスコートの恋などを思い浮かべます。ガイドブック、ネット記事など情報収集を徹底し、できるだけ多くの観光スポットを満喫したいという貧乏性の私です。今回もその威力を発揮し、2泊3日の旅で自然&おしゃれスポットを親子で堪能できました。どこも緑が整備されており、自転車で散策すると、カラマツの樹木が生い茂り、鳥のさえずりが常に聞こえる。緑の中に、お洒落なカフェやレストラン、教会が、ふっと現れる。そんな非日常を味わいました。気温も大阪と違って涼しい。プリンスホテルに泊まりましたが、窓から見える緑に癒されました。旧軽井沢銀座通りで、チーズ、パン、ハムなどを買って朝食にしたり。ハルニレテラスでお茶やランチ、トンボの湯、アウトレット、雲場池、軽井沢タリアセン、絵本の森美術館とたくさん廻ることができました。避暑地という言葉は知っていましたが、実際に行ってみると、こういうことかと納得の素晴らしい所でした。ちょっと虫が多く追い払うのが大変でしたが。皆さんもぜひ一度は行ってみてください。



子供たちを見習いたい!



尾崎 貴子
(たかちゃん)

アサーティブ仲間で、小学校教諭の友人の話に「子供って凄い！」と感ずることがありました。私が知らなかったかもしれませんが、子供の吸収力、柔軟さ、素直さに感動しました。昨今、コロナの影響で全員に配布されたタブレットが、様々なシーンで活用されていて、連絡帳やお便りはもちろん、欠席時には自宅で担任とオンラインで繋ぎ、授業を受けるそうです。そして、体育の授業中には、自分の動きを撮影し、「ここが違ってた」など、スポーツ選手のように動画検証に利用したり、グループでの自由研究では、タブレットで写真を撮り、動画を作って発表します。発表前の練習でも動画撮影し、自分達でその様子を検証するそうです。友人曰く、子供たちの方が知識豊富で、教えてもらうことが、多々あるとのことでした。2つ目の「凄い」は、友人が子供達にアサーティブについて伝えたところ、子供達が各々の言動を意識し「その言動はアサーティブだね」など、お互いに伝え合い、クラス内でアサーティブの考えや言動が定着していった話です。意見が対立する場面では、お互いの利害で話が進まない、話にならない等は、大人同士でよくあることですが、子供達は、そのようなクラス内の問題についても、「問題は何か」「何はOK, 何がNO」を、お互いに尊重して意見を出し合い、話し合いをするそうです。異なる意見を持つ相手を、攻撃等するのではなく、自分も相手も大切に思い、対話する子供たちの話に、見習うべき点が多々あると思いました。こんな子供達の将来が楽しみです。





サスティナブルな暮らし



桐谷 鈴奈
(れいちゃん)

夏になると毎年生ごみの臭いに悩まされていたのですが、今年は娘の食べ残しがあることで更に臭いがひどく…何か手を打たなければと思ひ、生ごみを土の中に混ぜて分解することを始めました。調べてみると、庭や畑がある場合は日当たりの良い場所に穴を掘って、そこに生ごみを入れ、土と混ぜて、最後

に土をかぶせるだけで良いのだそうです。何か分解促進剤のようなものを混ぜなければいけないのかと思っていたのですが、どんな土でも微生物が分解してくれるそうです。(土の種類は黒土が向いていて、温度が高いほうが分解が進むとのこと) 日当たりの良さ、風通しの良さが重要なようで、我が家ではプランターに透明なふたがついている「キエーロ」という容器を庭に設置し、2~3日に一度生ごみを投入しています。見事分解されて跡形もありません。さらに驚いたのが、生ごみは土の中の微生物の活動で、水と二酸化炭素に分解されるため、土の量は変わらないのだそうです。不思議ですね。生ごみの分解をした後の土は、養分が豊富になるので、来年はガーデニングや家庭菜園に使用する予定です。意外と簡単にサスティナブルな暮らしを始めることができました。



大人も楽しい絵本



澤井 文枝
(ふみさん)

ヨシタケシンスケさんの絵本を最近知りまして、本屋さんで手に取りました。大人が読んでも、なるほど！そういう見方、考え方をするのか！と感心させられるものでした。私が、特に気に入ったのは、「あんなに あんなに」という絵本です。ネタバレになるので、内容は書きませんが、親目線でも、自分

が子供だった時の目線でも、あるある！！というものです。そして、私は完全に親目線で読んでしまうのですが、最後の方は、ちょっとうつつとしてしまうお話です。

絵本といえば、「ぐりとぐら」が大好きでした。ご存知の方も多いかと思いますが、野ネズミの双子の兄弟が森の中で、大きなたまごを見つけて、大きなカステラを作って、森の動物たちと食べるお話です。シリーズで何冊か持っていたのですが、やっぱりこのお話が一番好きでした。子供の頃、そのカステラに憧れていたのですが、なんと近所のカフェに「ぐりとぐらのパンケーキ」があるのです。以前、近くの美術館でぐりとぐらの企画展があった時の期間限定メニューだったらしいのですが、あまりの人気にグランドメニューになったらしいです。スキレットで焼かれた、まさにビジュアルは絵本そのもので味も美味しい！思い出したらまた食べに行きたくくなりました。



の企画展があった時の期間限定メニューだったらしいのですが、あまりの人気にグランドメニューになったらしいです。スキレットで焼かれた、まさにビジュアルは絵本そのもので味も美味しい！思い出したらまた食べに行きたくくなりました。

8月現在 今年一番の品！



米田 幸子
(さっちゃん)

皆さま、こんにちは。連日、体温に迫る暑さですがお元気ですか。さて、皆さまはお買い物がお好きですか？私は苦手です。理由は、優柔不断で物を選べないからです。そんな私が、今回は、今年一番の品に出会いました。それは、ファーミネーターの『アンダーコート抜け毛除去ブラシ』です。

これは、愛犬、豆柴イッチャン用です。イッチャンが、最近よく、尻尾付近を舐めているので、舐めている辺りを見ると、500円玉ハゲが3か所もできてはいませんか?! ビックリして動物病院へ連れて行くと、「病気ではなく、綿毛が抜けかけて体がかゆいから舐める」とのことです。

反省です。イッチャンにかわいそうなことをしました。早速、念入りにブラッシングをしたのですが、まだ舐め舐めます。困った私は、ネットで検索。このファーミネーターに出会いました。使い方動画が分かりやすくて助かります。

<https://www.youtube.com/watch?v=h5sMMjrkW44>

チカラいらずで、綿毛がごっそり取れます。イッチャンも痛くないようで、おとなしくブラッシングさせてくれます。加えて、ファーミネーター後の一週間、ブラッシング時、毛の引っ掛かりが激減です。おかげでイッチャンがブラッシングをイヤがらなくてとても助かっています！



言霊ってあるのかも？



藤本 峰子
(みーちゃん)

主人の母は占いが得意で、これがけっこう当たったりするからちょっと怖いんですが、つい先日も義母絡みで不思議なことが起こりました。去る8月1日(月)、私たち夫婦は揃ってコロナになってしまったのですが、その前日の日曜日、主人が用事のついでに実家に立ち寄った時、自宅まで車で送ってもらう車

中、義母が(主人に向かって)「あんだ、藤本家は8月はアクシデントが多いから、コロナとか気いつけんとアカンよ」と何気なく言ったらしいのです。それを聞いていた義父が、「オマエはすぐそういうことを言うからアカン！そういうことを言うから本当になってしまうんや!!」と、普段温和な義父がちょっと声を大きにしたのだそうです。そうしたらその翌日に主人は高熱が出て、コロナ陽性。私もその次の日の夜から熱が出始め、結果、コロナ陽性。後になっているいろいろ話を聞いてみると、藤本家は昔から入院、事故、手術などの大きな出来事は8月にあったそうで、そういえば私も大阪に来てから病院にかかったことがあり、やはりそれも8月でした！(ちなみに義母は8月生まれです。笑)

コロナもまだまだ収まる気配がありませんが、皆さまもどうぞお体にお気をつけてお過ごしくださいね。





メンバーそれぞれ〇〇な秋を満喫中。



今月もお元気でお過ごしください！



オンライン料理教室



大西 美佳
(みかりん)



毎日の食事、身体に良くて美味しいものを食べたい。年齢を重ねるほどに健康な心身を保つための「食」の重要性を実感しています。しかし、娘も居なくなり、つい簡単に済ませたり、献立を考えるが面倒に。そんなとき、TV番組のセブルールで、料理家 SHIORI さんが取り上げられており、彼女のオンライン料理教室のおかげで、「家族から大絶賛されるご飯を作ることができるようになった」「料理するのが楽しくなった」と料理が少し苦手な主婦の方たちが、イキイキと話す放送を見ました。興味を惹かれて、早速、トライ！インスタグラムからの操作で申込みから月謝の支払いまで完了するのも大変でした(笑) いまどきですよえ、オンライン配信もちろんインスタグラムです。初めてのインスタライブを見ながら、材料を買いそろえ、料理に臨みました。丁寧な料理の説明や作り方のコツ、彼女のだんな様が、撮影しながら、受講生が抱くであろう質問をし、彼女が答えるという場面もありの、楽しい時間でした。メニューは「秋の和定食」土鍋で炊く秋刀魚ごはん、がんもどき、鶏ときのこのすまし汁、冷たいなすのごまみそ和え。レシピが素晴らしいおかげで、お店で食べるような料理が出来上がりまして、大満足でした～。夜9時から2時間ライブでへとへとでしたが、過去レシピも公開されているので、これからいろんなものに挑戦したいと思います♪



もの作りは楽しい！



尾崎 貴子
(たかちゃん)

9月中旬、OSAKA 手づくりフェアに行ってきました。フェアの内容は、手芸・クラフト等の手作り関連の体験コーナーがあったり、様々な手作り材料や手作りの販売といったものです。趣味の洋裁材料が安く購入できることに加えて、新たな手作り体験が出来ることに、もの作り好きの私にとっては、前日の下調べ～当日とワクワク続きの日となりました。

体験をするために朝一番に友人と待ち合わせ、会場については、勾玉づくりやドライフラワー、アクセサリー、革細工など様々な体験がある中で、迷いに迷い、最終「縫わないがま口」作りを選択。

なかなかの出来栄です！！作業は、講師の方からの丁寧な説明を聞きつつ進めるので、とてもスムーズで、加えて、はさみで布を切ったり、台紙に布を貼るだけでも、「上手にできましたね」「きれいですね」と、褒め上手な講師の方が、たくさん褒めてくださるので、気分の面でもとても満足な体験でした。

出来上がりは同じでも、気持ちが違います。。誉める言葉って大切ですね！

その後は、お買い得品や素敵な手作り品を見つけて、予定より荷物が大幅増に・・・(汗)

軽快なバック作りの「ミシンおじさん」という関西弁の面白い YouTube チャンネルがあるのですが、「ミシンおじさん」も出展されていて、本物のおじさんにお会いすることも出来ました。やった～(^.^♪





夏の終わり…危機一髪だった出来事



桐谷 鈴奈
(れいちゃん)

朝方や夕方には、だいぶ涼しくなり、トンボが飛んでいる姿や虫の声に触れると、小さな秋を感じます。9月の中旬の出来事ですが、仕事を終え、帰宅したところ、玄関の扉に3センチを超えるスズメバチが止まっていた。娘を抱っこしていたこともあり、すぐに玄関から離れ、5メートルほど距離を取り、様子を見ていましたが、玄関扉の上を歩いていて一向に飛ぶ気配がありません。

途方に暮れていると、ご近所の方が「どうしたの？」と声をかけて下さり、事情を説明したところ、殺虫剤を家の中から持ってきて、「遠くに離れて」と私の代わりに蜂退治をして下さいました。

そのおかげで、蜂は身動きが取れなくなり、私と娘は無事に家の中へ入ることができました。ご近所の方には本当に感謝しています。蜂のブリッとしたお尻が脳裏に焼き付き、家に入ってから、しばらく全身の冷や汗が止まりませんでした。



調べてみるとスズメバチは9月～11月には凶暴になる時期だそうで、刺されずに済んで本当に良かったです。皆様も蜂にはくれぐれもご注意ください。

めでたい！！



澤井 文枝
(ふみさん)

皆様は魚料理はお好きですか？お刺身、焼き魚、煮魚、フライ、色々ありますよね。私は魚料理大好きです。でも、大学生の息子は魚料理が苦手で、特にお刺身がダメです。実は私もお刺身を食べられるようになったのは社会人になってからだったので、そのうち食べられるようになるだろうと半ば諦めていたのですが、最近少し食べられるようになったのです。理由はお友達の影響で釣りをするようになったからです。この前は、旅行先で釣った50センチくらいある鯛を送って来てくれました。すごい！と思ったら、釣り堀で入れ食い状態だったようです。内臓処理やウロコ取りもしてある状態で届いたのには感心しました。もちろん、お友達の仕事です。ただ焼くのもなあと思い、前々から憧れていた、塩釜焼に挑戦することにしました。粗塩と卵白、小麦粉を混ぜて、鯛を包んでいきます。でもすぐに問題発生。ネットで調べた分量ではまるで足りないことが判明。大量の粗塩を購入する私に顔見知りの店員さんは怪しんでいましたが、急いで帰宅。また鯛を塩で包む。そしてオーブンで1時間。出来ました！！金づちで割って塩をどかし、いざ実食。身がフワフワで美味しかったです。魚嫌いを克服できて…まさにめでたい！！



無言館を訪れて。



西村 眞理
(にしむらさ〜ん)

先日、長野県上田市にある「無言館」を訪れました。無言館は、先の大戦で若くして戦地に駆り出された多くの画学生たち(当時の東京藝術学校、帝国美術学校)、又独学により絵を学んだ前途ある絵描きの卵たちの残した作品と彼らの遺品が保存、展示されています。

今夏の終戦の日の朗読や24時間テレビのドラマで取り上げられ、興味を持ちました。当日も同じように興味を持たれた方が多く訪れていて賑わいを感じました。森の中からの爽やかな風が心地よく、思わず笑みがこぼれます。

しかし、無言館に入ると、誰しも口をつぐみ、その作品一つ一つに見入っていました。若い才能が戦争によって、不条理に奪われたのだという、無念さが押し寄せてきました。絵の題材が愛する人や、家族、故郷の風景など身近なだけに、親世代は我が子を想い、若い人は、自分のことのように感じながら鑑賞しているようでした。

ただ、その作品たちは若い感性に溢れ、情熱的で瑞々しく、けて辛いものではありませんでした。

良い時間を過ごせたと
思います。



2022年買ってよかったもの



藤本 峰子
(みーちゃん)

日に日に朝晩が涼しくなってきましたね。私は毎年恒例のくしゃみ連発が始まり、夏の終わりを感じております…皆さまも気候の変化にはお気をつけください。さて、今年の振り返りには少し早いですが、今年買って本当に良かった！と思った便利アイテムについてご紹介したいと思います！

①「まな板シート」。ラップのように好きな大きさに切って、まな板の上もしくはキッチンの作業台に直に敷いて使えます。生魚やお肉はもちろん、にんにくなど臭いの残るもの、まな板を汚すほどでもないちょっとしたパンやケーキの切り分け等にも使っています。使ったらゴミ箱にポイでいいので後片付けが楽です。

②「マルチハンドチョッパー」。ひも付きのレバーを引くと中のブレードが回転して粉碎するというシンプルな造りですが、玉ねぎのみじん切りなら数秒で完了。我が家はこれでカレーのハードルがだいぶ下がりました。



③「ヘルシオホットクック」です。本当に大助かり家電です。マルチハンドチョッパーと組み合わせれば30分で準備が終わり、1時間ほったらかしでお肉ほろほろのカレーやシチューができます。しかも美味しい♪レンタルも可能なので興味あればぜひお試しください！



ビジネスタッフ便り

第 203 号



新しい手帳が気になる季節です



今月もお元気でお過ごしください!



全国制覇まであと7県



大西 美佳
(みかりん)



今年の目標の一つクリアしました。旅行で行ったことのない県のうちの1つ「岩手県」へ行ってきました。仙台にいる友人に東北の岩手、秋田、山形、福島旅行へ旅行を企画してとお願いしたところ、広範囲のため2泊3日の今回は仙台経由の岩手旅となりました。

友人とも3年ぶりの再会ですが、たまに二人でオンライン飲み会をしていたので、久しぶり感は少なかったです。まずは、日本百景の狛鼻溪(げいびけい)舟下りからスタート。片道30分、壁岩の間を流れる穏やかな川を舟で進みます。船頭さんの軽妙なトークと、竿一本での運行。帰路には、げいび追分という民謡を歌ってくれたのですが、景色と舟のゆったりとした流れと歌がマッチしていて、とても心地よい雰囲気になりました。往路もトークなしで、ずっと歌ってくれたほうが良かったくらいです(笑)。雫石町の星空観賞では、ひと時の晴れた夜空から満点の星と天の川と流れ星が見えました。中尊寺の金色堂も見ごたえあり。旅館のウェルカムドリンクならぬ「玉こんにゃく」。一関のもち食文化から生まれた「果報もち膳」を食べ、遠野では美味しい「ジンギスカン」でランチなど郷土料理も堪能しました。紅葉にはまだ早く、お天気もまいちだったけど、リフレッシュした良い時間を過ごしました。



入社10年、これからも頑張ります!



尾崎 貴子
(たかちゃん)

この11月でビジネススタイリストに入社して丸10年になりました。(^^)/

産業カウンセラー養成講座で、大西と出会い、それがきっかけで入社となりました。入社当初は、社労士になってからの経験が少ないことや、パソコンに疎かったことから、目の回るような毎日で、事あるごとに、大西に励まされ背中を押してもらったことを思い出します。

この10年間、お客様からいただく嬉しい言葉と、近くでいつも見守ってくれる大西や心温かいスタッフの支えがあったことで、頑張ることができました。

感謝の気持ちでいっぱいです。これからも当初からの思いである「働く人が笑顔でいられる会社作りを応援したい」を、継続して実践していきたいと思えます。引き続きよろしくお願ひいたします。<(_)_>



私事では、主婦歴35年近くにもなり、今更ですが、ユーチューブで料理を学び直しています。

自己流で作っていた料理も、学び直すと腕を上げた出来栄えに変わります。基本だったのかもしれませんが、大根の煮物は、筋部分まで厚皮を剥いて大根の芯?の部分のみを使って煮物を作ると、トロトロでとてもおいしく出来ました。なかなかの評判です!基本を押さえ、コツを知ることで、やる気スイッチが入るように思えます。恥ずかしながら、毎日の料理を惰性で作っていたところがありましたが、最近では楽しみつつ料理を作るようになりました。(^^♪





この季節になると思い出すもの



桐谷 鈴奈
(れいちゃん)

肌寒くなり、年末調整の準備が始まるこの時期になると、ある出来事を思い出します。2年前になりますが、妊娠が発覚し、喜ぶ間もなく、悪阻に大変苦しめられました(苦笑)
突然襲ってきた眩暈、吐気、頭痛。水分はかるうじて飲めましたが、食事のままならず、さらに唾液悪阻という、口の中に唾液がひたすら溜まる症状

もありました。食事をして、胃が受け付けません。荒い波の上を漂う船の上にいるような気分でも過ごし、辛くて眠ることもできず、布団の上でただ転がっているような状態で過ごしました。1分が1時間のように感じられ、全く時間が経たず、私の人生の中で1番辛い時間でした。結局、悪阻は産むまで続いたのですが、2ヶ月经った頃には日中は外で歩ける程に回復し、仕事にも復帰できました。仕事という集中できるものがあって、本当に良かったと思っています。誰かの役に立てているという実感があることが、生きがいになっていました。

今、美味しいものが食べられることや、外を歩けることなどの、当たり前のことが、とても幸せに感じます。悪阻の経験があったからこそ、何気ない日々を楽しく過ごせていると思うと、とても良い経験でした。娘はスクスクと成長し、今では元気いっぱい走り回っています。



秋の楽しみ



澤井 文枝
(ふみさん)

すっかり秋になりましたね。今はもう散ってしまいましたが、今年も近所のキンモクセイが見事に咲いていました。香りがとても好きで、毎年楽しみにしています。漢字で書くと金木犀ですから、もしやと思い調べてみると、銀木犀ありました。花は黄色がかった白色で、香りは金木犀より淡く、ほのかに香る程度らしいです。金木犀

の香りが強すぎて、珍しい樹木ではないらしいのですが、気付く人が少ないようです。これからは気を付けてみようと思いました。さて、この時期、もう一つ楽しみにしていることがあります。それは、丹波篠山の知り合いの方から送っていただき、黒枝豆です。枝付きのまま、たくさん送ってくださいます。取れたてなので、すぐに調理します。一つ一つハサミで切っていくのですが、この時両端を少しカットすると、塩味の入り具合が良くなります。それを塩で揉んで茹でます。普段は、冷凍のものやレンジで温めるものを買っているのですが、この作業はなかなか大変です。でも、茹で上がった

新鮮な黒枝豆の味は格別です。最後に最近の楽しみを一つ。遠方に住む83歳の母とLINEをすることです。覚えてたので、ひらがなオンリー、誤字あり、句読点、改行なしですが、やり取りが楽しいです。



神戸のミニチュアの世界へ



西村 眞理
(にしむらさ〜ん)

ミニチュア写真家、見立て作家の田中達也さんをご存じでしょうか？食べものや文房具など日用品をミニチュアの視点で別のものに見立てたアートを発表している方です。朝ドラの「ひよっこ」のオープニングで見られた方もいらっしゃるかと思います。インスタにもほぼ毎日新作をアップしていて、私も楽しみに

しています。田中さんの作品を身近に見れる場所ができたというので、先日、9/30に神戸空港内にできた「MINIATURE LIFE × KOBE AIRPORT」へ行ってきました。神戸空港をミニチュア作品にしたエリア、神戸の街並みを見立ての世界で表現したエリアなど洒落が効いた世界観は、いつまでも見飽きません。デッキには、人より大きくひときわ存在感のある作品があります。かなりリアルなプロッコリーの大型オブジェで、その名も「プロッコリー」。

撮影可能なフオトスポットです。なぜプロッコリーなのか？プロッコリーは、初期の代表作でインスタのアイコンにもなっているのです。自分がミニチュアになった気分がパチリ。普段神戸空港に縁がない私も親しみがわきました。



ニッターあるある



藤本 峰子
(みーちゃん)

朝晩の風が冷たくなってきて、今年も編み物の季節がやって来たなあと感じます。ニッターあるあるで、素敵な毛糸を見ると編む予定もないのにとりあえず買ってしまおう(「罪庫」と呼んだりします)ので、皆それらの消費に躍起になる季節でもあります。その結果、「編みかけ」をたくさん抱えます。

編み物は気長な作業なので、特に大物はどうしても飽きが来ます。飽きたらまた別の作品を編んで、それに飽きたらまた戻り…という感じでしょうか。常に3作品は同時並行で編んでいるという方も。私は罪庫を抱えるほどクローゼットとお金に余裕はないのでまだ少ないですが、編みかけはなかなかの数です(笑)つい最近も5年越しのカーディガンを完成させました。5年も経ってしまうと「えーっとこれを着たかったんだっけ…？」状態になってしまっていて完成の喜びは半減ですが、ちょうど良い季節に仕上がったのでお出かけの時にでも着てみようと思います。

実はこのカーディガン、着手二週間くらいでほぼ編めていて、あと片袖編めば完成！というところで5年も放置してました…忘れていたのもありますが、そんな編みかけがまだいくつもあります。今年はあまり編み物ができなかったのですが、編みかけを消化して一気に完成させていこうと思います！



ビジストスタッフ便り

第 204 号



今年最後のビジストNewsとなります。

一年間、大変お世話になりました。
スタッフ一同



●年末の営業のお知らせ 12月28日(水)17:00までです。宜しくお願いいたします。

美容院での労務相談



大西 美佳
(みかりん)

カラーリングのため最低月に1度は行かざるを得ない美容院。私が通っているお店の店長さん。35歳ぐらいですが、自分よりも若いスタッフや店舗経営の苦労話や悩みを、職業柄つつい聞いてしまい、お節介おばさんのように、アドバイスしたりして、ついに、オーナーとの意見の相違が大きくなってきたことや、オーナーのパワハラ的な言動がきっかけとなり、退職を決意し、独立に向かって行動し始めました。店長は私の職業は知らないのですが、陰ながら独立を応援したいと思ひまして、大阪の創業支援機関など教えてあげました。一人でやれることは限られていますので、スタッフにも恵まれ、自分の納得のいくお店の経営される姿をいつか見れたら嬉しいなあと思ひました。

さて、姫路城といえば、白壁の美しいお城で、平成5年に世界文化遺産に登録。紅葉がみたいと検索したら、関西紅葉ランキング4位に、姫路城の好古園がありました。暴れん坊将軍や水戸黄門のロケ地としての実績もあり。入園料310円と安い！行ってみると、思ったよりかなり広く、手入れの行き届いたお庭がたくさんありました。庭を流れる川のせせらぎと、背後の姫路城と素晴らしい紅葉。なんとも贅沢で、見ごたえのある場所でした。来年はぜひライトアップも行けたらいいなあ。



充実の一日 in 明石



尾崎 貴子
(たかちゃん)

先日、明石に住む友人宅に遊びに行ってきました。明石と言えば明石焼き！友人に明石焼きの事前リクエストをしており、友人お勧めのお店でいただきました。そのお店は、地元でも人気店らしく、開店前から多くのお客さんが並んでいて、私達も一緒に開店を待ちました。いただいた明石焼は玉子のふわふわが最高で、とても美味しかったです(^_^) 出汁も美味しい！地元で明石焼は、玉子焼きと言うそうです。お腹を満たした後は、「魚の棚」商店街へ。大漁旗がインパクト大でした。

その後は、友人宅で、趣味の教室さながらに、ドライフラワーを使ったリース作りと、草木染めを楽しみました。友人は、私同様の手作り好きの一人で、育てた花からドライフラワーや、アレンジメント飾り作りや草木染を趣味で楽しんでいます。今回は、紫陽花のドライフラワーを使いリースを作ろうと、色々な材料を用意してくれていました。リースの土台に紫陽花の花や他の葉などをつけていくのですが、これがなかなか難しい。丁寧に扱わないと花びらがパラパラと取れてしまいます。「あ～でもない、こ～でもない」と、おしゃべりしつつ進める中、こだわりだと終わりが無いことに気づき、制限時間を決めて、何とか完成させました。おしゃべりしつつの手作り時間は、とても楽しいひと時でした。

帰りに、明石海峡大橋を近くで眺め、充実した明石の一日でした。





動物や自然と触れ合い

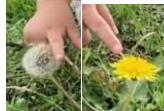


桐谷 鈴奈
(れいちゃん)

四季の中で一番好きな秋、晴れた日に外に出ると、ひんやりとした風が気持ち良く、スッキリします。休みの日は、公園へ出かけることが多いのですが、少し遠くまで足を運び奈良県宇陀市にある、動物たちと触れ合える公園「うだ・アニマルパーク」へ行ってきました。娘が動物の名前をたくさん覚えてきたので、本物を見たときの反応を楽しみに、家族で行ってきました。ヤギや羊、牛、馬、ウサギなど、種類は少ないのですが、芝生の広い公園でのびのびと過ごしている動物たちを見て癒されました。娘も、指をさして「モーモー」「メーメー」と言ったり、ウサギの真似をしたりと、怖がらずにはしゃいでいて、興味津々にキラキラした目で動物たちを見ていました。遊具も充実しており、もう少し娘が大きくなったら、さらに楽しめる場所なので、来年も行きたいと思います。



先日河川敷へお散歩に出かけると、季節外れのタンポポがたくさん咲いていました。今年の秋は少し暖かい気もしますので、春と勘違いしたのでしょうか。たんぽぽを「ぼぼ」と言ってお花や綿毛をツツツする娘を見て、何をしても可愛いらしく親バカが炸裂しています。



たたみはエコ商品



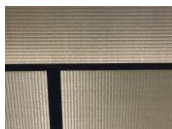
米田 幸子
(さっちゃん)

皆さま、こんにちは。今年は寒暖差が大きく、紅葉が美しいそうですね。秋を存分に楽しめそうです。さて、11月に法事を行いました。普段の生活ではほとんど使わない和室を片付けなければなりません。片付けていると、たたみがささくれ、イ草が靴下や服に付いてしまっています。これではいけないと、畳の表替えをすることにしました。Web で調べると、商品の幅が広く、お値段も安価なものや高級なものでは倍ほど違います。選ぶ基準が分からず、不安がいっぱいでした。

今後もメンテナンスが必要なため、家から近く、長年経営なさっているお店にお願いすることにしました。ご存知の方が多いかと思いますが、私は畳のことが全くわからず、詳しくお話を伺いました。

たたみ表のお値段の違いは、まず、国産のイ草か中国産のイ草かどうかで異なるそうです。そして、イ草の質。更にはイ草のつまり具合で異なるそうです。イ草の質が良く、しっかりと詰まっていると『裏返し』と言って、畳表を裏返し、ヘリを付けなおしてもう一度使えるとのこと。感動です！！

植物のイ草を使い、土にかえる時点でエコなのに、『裏返して使う』その精神が素晴らしい！昔の日本人は素晴らしい！！自然との共存。尊敬の念を抱きました！



茶の湯展



澤井 文枝
(ふみさん)

「特別展 京(みやこ)に生きる文化 茶の湯」に行ってきました。京都国立博物館に行くのは初めてだったので、旧館の美しさにまず目を奪われました。展示は新館です。こちらも素敵。美術館や博物館の建物自体を眺めるのも楽しみの一つです。さて、中に入ると国宝、重要文化財の名品がずらり。茶の湯の文化を序章、第一章から第七章までにわけて展示がしてありました。私でも聞いたことのある有名な茶碗をじっくり鑑賞できるのは、なかなか出来ない経験です。平日で比較的空いていたので、説明文とあわせて本当にゆっくり鑑賞できました。復元したお茶室の展示もありました。千利休の「待庵」と豊臣秀吉の「黄金の茶室」です。黄金の茶室は文字通り金ぴかで驚きましたが、意外と悪くないなあと思いました。全て見終わると2時間近く経っていました。ついでに近くにある三十三間堂にも行ってきました。1000体の千手観音像は圧巻でした。皆同じ顔に見えていたのが、慣れてくると1体1体の表情の違いがわかるようになり楽しかったです。七福神みくじがあったので引いてみると、恵比寿様でした。黄金のものをたくさん見た上に恵比寿様。これは金運アップの予兆かも！！



サイクリングしまなみ 2022



藤本 峰子
(みーちゃん)

10月末に、瀬戸内しまなみ海道のサイクリング大会に参加してきました。主人の職場の取引先さまからのお誘いだったんですが、なぜか私もエントリーされており(汗)てっきり「電動自転車で、途中カフェで休憩しながら景色を楽しみつつのんびりゴールするイベント」だと思ってたのですが、とんでもない。普段からロードバイクを何十キロも走るような猛者たちの集まりだったのです。コースは今治 IC からスタートし、6つの島を越え、向島から自転車ともどもフェリーに乗って尾道市へ入り、尾道市役所がゴールの片道70km。私のスペックといえば、普段スポーツをやるでもなく、ロードバイクにも全く馴染みがなく(前日に生まれて初めて跨りました)。スタート地点に立っているのが不思議な存在です。脚もお尻もとにかく痛くて、絶対リタイアしようと思ったのですが、サポートライダーと呼ばれる大会スタッフの方々が励ましてくれたりギアを調整してくれた



おかげで、なんとか完走することができました。完走の御礼をお伝えしたらちょっと涙ぐんで下さって、こちらもいいいんと来てしまいました。大きな達成感を味わいたい方！しまなみサイクリング、いかがですか？次回は2年後だそうです！